

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	口腔扁平上皮癌における RECQL4/AURKB の発現意義に関する臨床病理学的検討		
② 実施予定期間	実施許可日 から 2025年3月31日		
③ 対象患者	対象期間に山口大学医学部附属病院歯科口腔外科で、白板症、巨舌症、口腔扁平上皮癌のいずれかで治療を受けられた患者さん。		
④ 対象期間	2007年4月1日 から 2019年11月30日 ただし、2021年11月30日までの追跡期間を設ける		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	歯科口腔外科		
⑦ 研究責任者	氏名	三島 克章	所属 山口大学医学部附属病院歯科口腔外科
⑧ 使用する試料・情報等	<p>使用する試料</p> <p>巨舌症の舌縮小手術で切除した健常組織。歯科口腔外科における口腔がんの前駆病変である白板症の生検および切除標本、口腔扁平上皮癌症例の生検標本および手術の際に得られた原発巣の切除組織および頸部リンパ節。</p> <p>使用する情報</p> <p>白板症症例では、初診時年齢、性別、病理組織標本における細胞異型の有無、喫煙歴、飲酒歴。口腔扁平上皮癌症例では、初診時年齢、性別、TNM分類、病理組織学的所見（グレード、浸潤様式、脈管侵襲、原発巣の切除断端の状態、リンパ節転移および節外浸潤の有無）、治療内容およびその効果、術後再発の有無、生命予後（全生存期間および無病生存期間）</p>		
⑨ 研究の概要	<p>DNAの修復や複製に関与するタンパク質であるRecQ Like Helicase 4 (RECQL4) および細胞分裂に関わるタンパク質であるAurora Kinase B (AURKB) は正常細胞の機能を保つために必要なタンパク質ですが、がん細胞においては自身の増殖に寄与している可能性があります。本研究では、舌縮小術の際に得られた廃棄予定の健常組織、口腔がんの前駆病変である白板症の切除標本、口腔扁平上皮癌症例の手術の際に得られた原発巣の切除組織および頸部リンパ節を用いてRECQL4およびAURKBの免疫組織染色を行い、その発現を検討します。さらに、白板症および口腔扁平上皮癌症例では、細胞増殖マーカーであるKi-67および口腔癌で高頻度に異常が生じるがん抑制遺伝子であるp53の発現も免疫組織染色で検討します。白板症症例では、p53、Ki-67、RECQL4およびAURKBの発現と細胞異型の有無や喫煙歴等の患者</p>		

	さん背景との関連を検討します。口腔扁平上皮癌症例においては、原発巣や転移巣におけるRECQL4およびAURKBの発現と、放射線や化学療法の治療効果、病変の分化度や生命予後等の臨床データの関連性を統計学的に検討します。		
⑩ 実施許可	研究実施許可日	2022年 1月 25日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	山口大学医学部附属病院の歯科口腔外科法人運営費		
⑯ 利益相反	ありません		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院 歯科口腔外科 担当者：内田堅一郎		
	電話	0836-22-2299	FAX 0836-22-2298